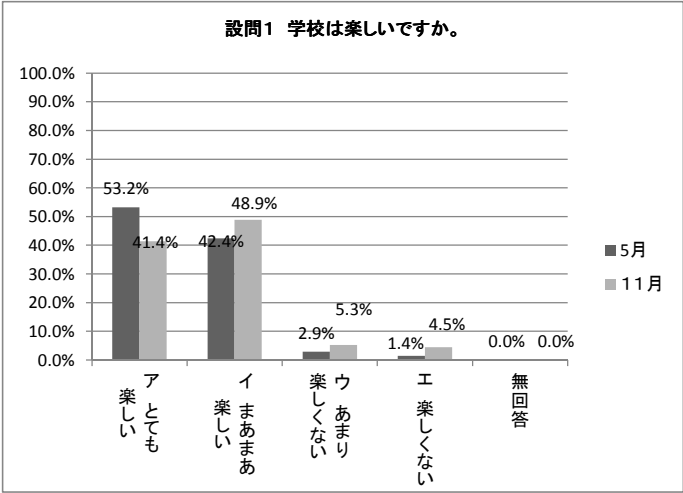
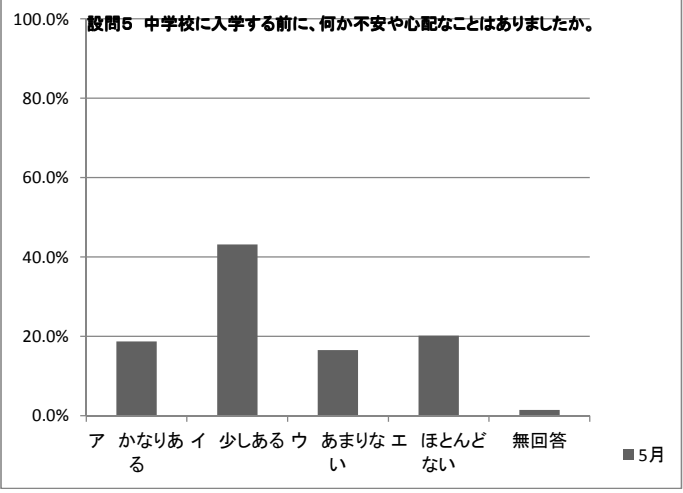


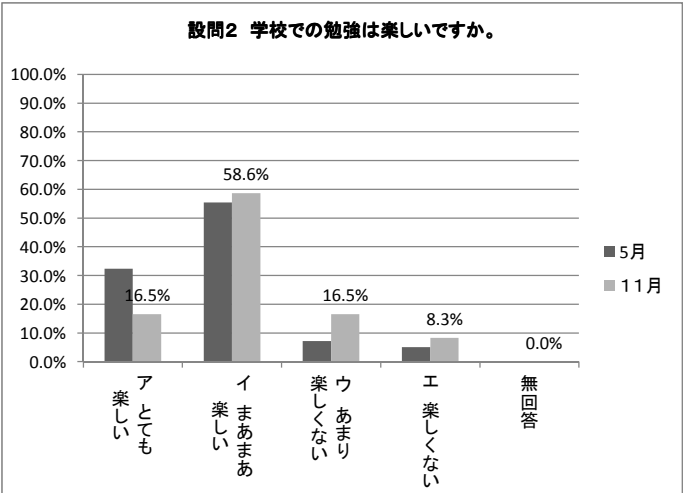
神原中11月実施アンケート結果(抜粋) (total 今回133人 前回139人)



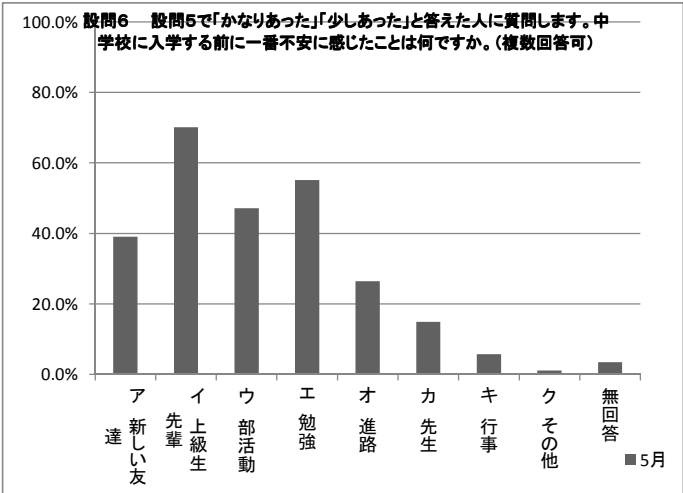
「とても楽しい」「まあまあ楽しい」が9割以上を占めており、生徒は学校が好きである。



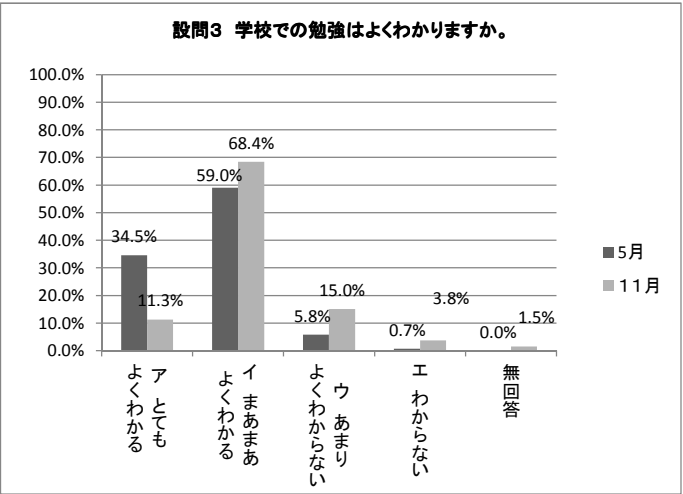
5月調査をみると、入学する前は半分以上が不安を抱えている。3割はそれほど「不安」には感じていない。



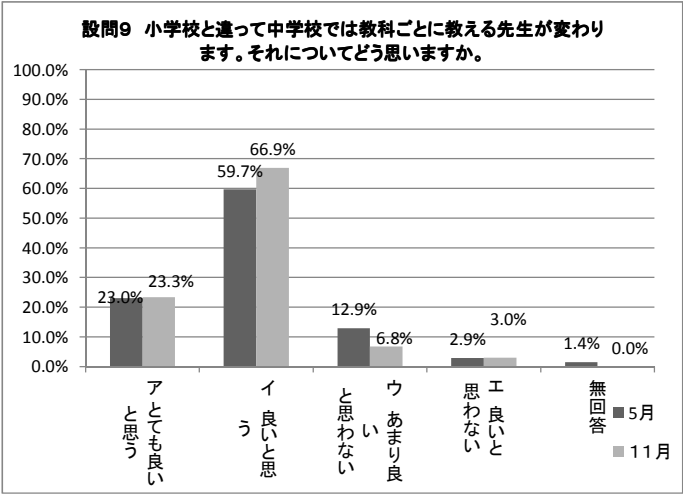
「とても楽しい」が減少し、「まあまあ楽しい」が増になっている。また、「楽しくない」が若干、増になっている。学校の学習が難しくなっていると考えられる。小中同様の現象がみられる。



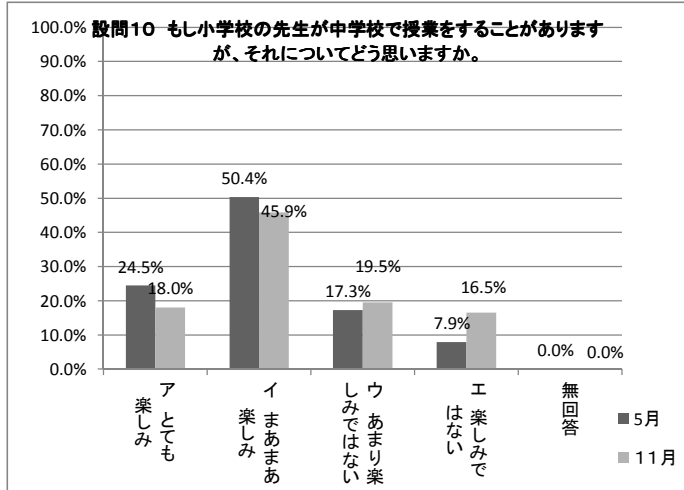
5月調査をみると、中学校に入学する前の不安は、「上級生」「勉強」「部活動」「新しい友達」ということがわかる。



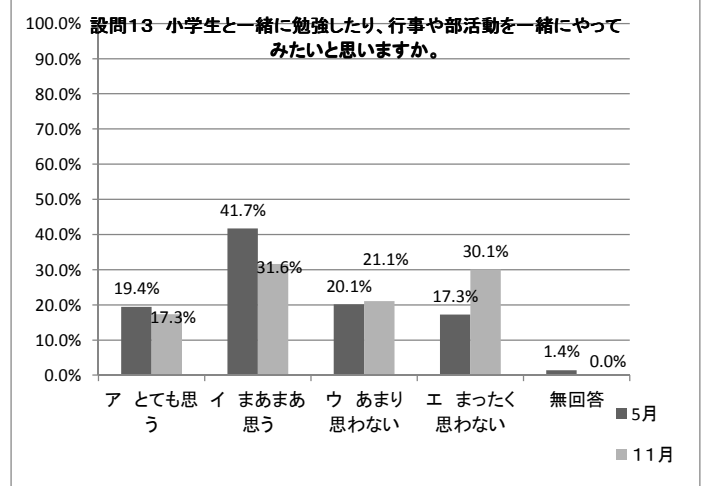
「とてもよくわかる」が減り、「あまりよくわからない」が増えているが、約8割が「だいたいわかっている」っている。



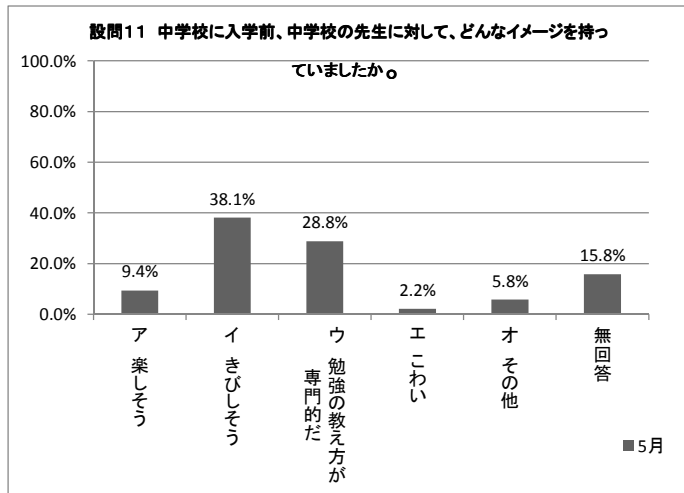
5月調査と11月調査の結果から、時が経つにつれて、教科ごとに教師が変わった方がよいと感じている。



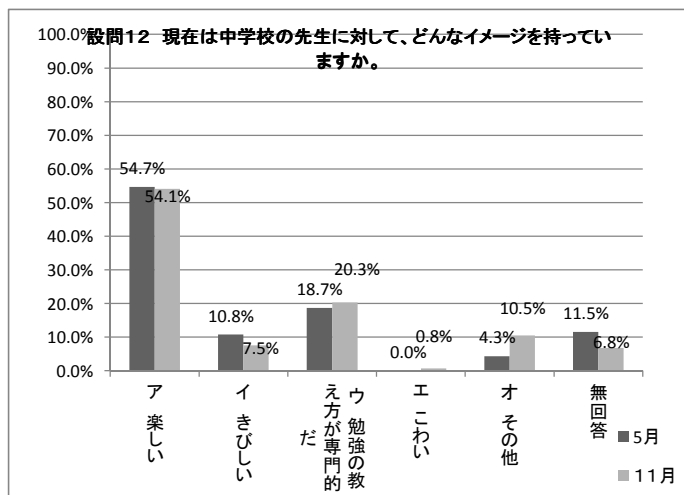
小学校の教師が中学校で授業をすることを70%以上の生徒が「楽しみ」にしていることがわかる。



中学生になると、小学生とはあまり行動を共にすることが消極的になっていく傾向がある。



小学生は、当初、中学校教師は「きびしそう」というイメージが強い。



5月調査と比較すると、「きびしい」がかなり減り「楽しい」がかなり増になっている。